

MURC 政策研究レポート

外国人旅行者の購買動向にかかる定点観測調査 (平成 22 年 8 月)

株式会社インジェスターとの共同企画により「外国人旅行者の購買動向にかかる定点観測調査(平成 22 年 8 月)」を実施したので、その結果概要を紹介する。本調査は、今後も毎月定期的の実施し、結果を公表していく予定である。

[結果概要]

◆回答のあった旅行者の状況について(回答不明者を除く)

1. 回答者数は 206 名で、1 日あたりでは 17.2 名である。
2. 性比(*1)は 108 であり、男性の方が多い。
3. 平均年齢(*2)は 39.1 歳、最頻値は 30 歳代である。
4. 回答者に占める中国人比率は 49.7%である。

◆旅行者の購買動向について

1. 旅行中の買い物で最も重視されているのは「品質」34%、「価格」20%、「デザイン」15%である。
2. わが国を旅行中に、何か気にいった商品があった人は 42%である。
3. 空港で買い物を楽しもうとあらかじめ考えていた人は 34%である。

◆今月のトピックス:世代間での購買行動の違いについて

1. 20 歳代以下の旅行者は、多くが空港での買い物を予定している。

20 歳代以下では空港での買い物時間を「確保している」旅行者が 46%に達し、「確保していない」旅行者の 24%を大きく上回っている。これは、30 歳代以上の他世代とは明らかに異なる傾向を示している。

2. 若年層を中心に、日本での買い物の魅力が「価格」から「デザイン」へと移りつつある。

わが国における買い物の魅力として「品質」は不動の地位を固めている。一方で、20 歳代以下の若年層においては「価格」より「デザイン」を重視する傾向が非常に強く表れている。

*1 性比=男性数/女性数×100

*2 20 歳代以下は 24.5 歳、30 歳代は 34.5 歳、40 歳代は 44.5 歳、50 歳代は 54.5 歳、60 歳代以上は 64.5 歳を代表年齢として算出。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

政策研究事業本部(東京) 公共経営・地域政策部 主任研究員 妹尾 康志
研究員 中田 雄介

〒108-8248 東京都港区港南 2-16-4
TEL:03-6711-1242/FAX:03-6711-1290

外国人旅行者の購買動向にかかる定点観測調査 (平成 22 年 8 月)

株式会社インジェスターとの共同企画による「外国人旅行者の購買動向にかかる定点観測調査（平成 22 年 8 月）」の概要は、下記の通りである。

なお、本調査は今回がはじめての実施であるが、株式会社インジェスター「訪日外国人旅行客への買い物動向調査」（平成 22 年 7 月実施、前月調査と称する）の設問に対する回答と、可能な範囲で時系列比較を試みたので、結果概要において紹介する。

[実査概要]

調査期間：平成 22 (2010) 年 8 月 4 日～15 日 12 日間
調査方法：調査員による対面式インタビュー
調査対象：出国予定の外国人旅行者
調査場所：成田空港
回答者数：206 名
調査担当：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 (分析)
株式会社インジェスター (実査および集計)

[結果概要]

◆回答のあった旅行者の状況について (回答不明者を除く)

1. 回答者数は 206 名、1 日あたりでは 17.2 名で、前月調査の 37.6 名から 54% 減である。
2. 性比(*1)は 108 で、前月調査の 110 に比べて女性の構成比が微増している。
3. 平均年齢(*2)は 39.1 歳で、前月調査の 35.4 歳より上昇している。ただし、40 歳代の構成比が低下し、それ以外の各階級の構成比が上昇したため、最頻値は 30 歳代となり、前月調査の 40 歳代から若年化している。
4. 回答者に占める中国人比率は 49.7% で、前月調査の 48.2% から 1.5 ポイント増となっている。

◆旅行者の購買動向について

1. 旅行中の買い物で最も重視されているのは「品質」34%、「価格」20%、「デザイン」15% である。「価格」の構成比が低下したが、前月調査と大きな変化はない。
2. わが国を旅行中に、何か気に入った商品があった人は 42% である。
3. 空港で買い物をしようと考え始めていた人は 34% で、前月調査の 25% から大幅に増加している。

◆今月のトピックス：世代間での購買行動の違いについて

1. 20 歳代以下の旅行者は、多くが空港での買い物を予定している。
2. 若年層を中心に、日本での買い物の魅力が「価格」から「デザイン」へと移りつつある。

*1 性比＝男性数／女性数×100

*2 20 歳代以下は 24.5 歳、30 歳代は 34.5 歳、40 歳代は 44.5 歳、50 歳代は 54.5 歳、60 歳代以上は 64.5 歳を代表年齢として算出。

[集計結果] (*1)

1. 旅行者に関する観測結果

→ 性別

n=206	男性	女性	不明
	100	93	13
比率	48.5%	45.1%	6.3%
不明者を除いた比率	51.8%	48.2%	—

→ 年齢別

n=206	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	不明
	37	62	61	30	1	15
比率	18.0%	30.1%	29.6%	14.6%	0.5%	7.3%
不明者を除いた比率	19.4%	32.5%	31.9%	15.7%	0.5%	—

→ 国・地域別

n=206	韓国	中国	台湾	その他 アジア	欧米	その他	不明
	34	93	10	25	20	5	19
比率	16.5%	45.1%	4.9%	12.1%	9.7%	2.4%	9.2%
不明者を除いた比率	18.2%	49.7%	5.3%	13.4%	10.7%	2.7%	—

2. 購買動向に関する観測結果

→ 日本での買い物における決め手 (複数回答可)

n=206	品質	価格	デザイン	その他	不明
	88	52	38	17	63
比率	42.7%	25.2%	18.4%	8.3%	30.6%

→ 旅行中に気に入った商品の有無

n=206	はい	いいえ	不明
	86	14	106
比率	41.7%	6.8%	51.5%
不明者を除いた比率	86.0%	14.0%	—

→ 帰国時における空港での買い物時間確保の有無

n=206	はい	いいえ	不明
	70	79	57
比率	34.0%	38.3%	27.7%
不明者を除いた比率	47.0%	53.0%	—

*1 端数調整の関係で、比率の合計は100%にならない場合がある。

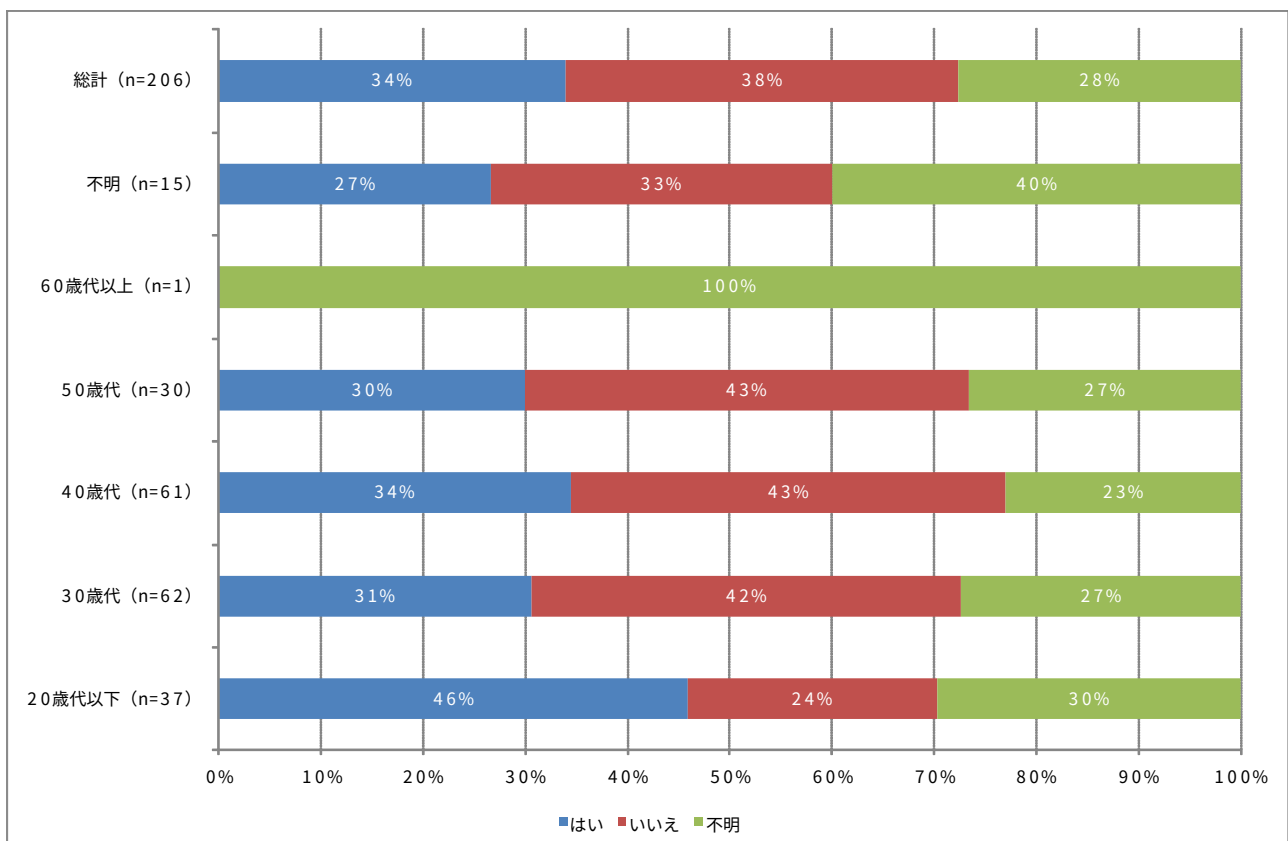
【今月のトピックス】 テーマ：世代間での購買行動の違い

1. 20 歳代以下の旅行者は、多くが空港での買い物を予定している。

外国人旅行者全体では、帰国時にあらかじめ空港での買い物時間を「確保している」と回答した旅行者は 34%、「確保していない」と回答した旅行者は 38%であり、「確保していない」旅行者の方がやや多くなっている。

一方、年齢別でみると、20 歳代以下では「確保している」旅行者が 46%に達し、「確保していない」旅行者の 24%を大きく上回っている。これは、30 歳代以上の他世代とは明らかに異なる傾向を示している。

図表 「年齢」×「帰国時における空港での買い物時間確保の有無」



20 歳代以下のみが異なる傾向を示している理由としては、下記のようなことが考えられる。

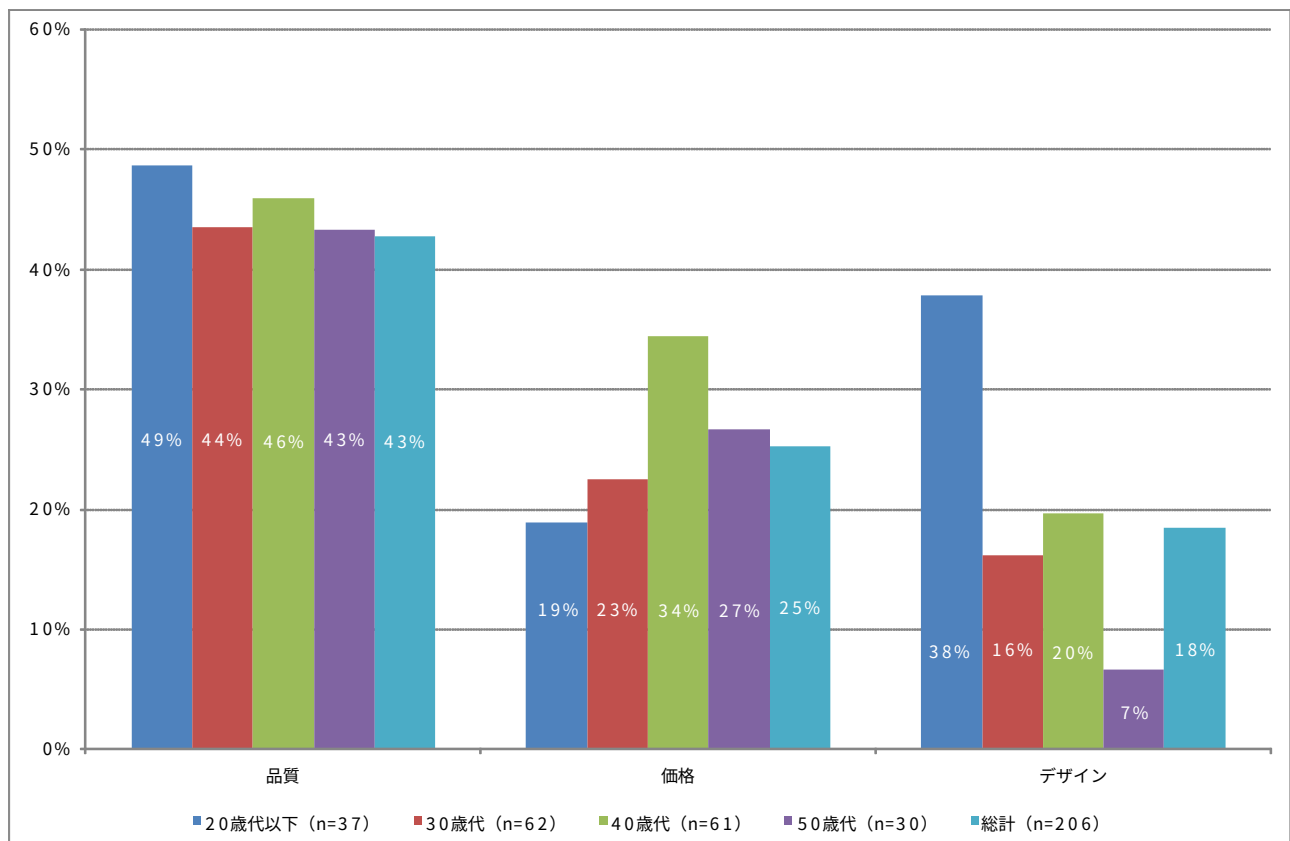
- ・ 業務目的での渡航者の比率が低く、安価な航空券を利用していることから、早めに空港に到着するように行動している。
- ・ 精力的に観光を行うため、旅行中は身軽に活動できるように、出来る限り出国時に空港でお土産品を購入するように配慮している。

2. 若年層を中心に、日本での買い物の魅力が「価格」から「デザイン」へと移りつつある。

外国人旅行者全体では、買い物における決め手を「品質」と回答した旅行者は43%、「価格」と回答した旅行者は25%、「デザイン」と回答した旅行者は18%となっている。

一方、年齢別でみると、「品質」と回答した旅行者が全世代でほぼ同等であるのに対し、「価格」は壮年層、「デザイン」は若年層において支持されている。

図表 「年齢」×「日本での買い物における決め手」



注釈) 年齢不詳者および回答者数が著しく少ない60歳代以上は図示を省略した。

わが国における買い物の魅力として「品質」は不動の地位を固めている。一方で、若年層においては「価格」より「デザイン」を重視する傾向が非常に強く表れていることから、中期的には「価格」と「デザイン」は逆転することも見込まれる。

なお、ここで外国人旅行者が求めている「品質」は、単に高機能であることだけでなく、商品が本物であることや保証の手厚さ等も含めた概念と考えられる。同様に「価格」も単に低価格であるというだけでなく、機能等の総合的な商品価値に対してお買い得であることを意識した概念と考えられるので、留意が必要である。

－ご利用に際して－

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所を三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社および株式会社インジェスター共同企画「外国人旅行者の購買動向にかかる定点観測調査」と明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。当社までご連絡下さい。